

県内長寿  
野上マスさん死去

四月二十七日(水)午前九時四十分、野上マスさん(月瀧)が老衰による急性心不全のため亡くなりました。  
野上マスさんは、明治十五年十二月三日生まれ、満百五歳になられ、県内において長寿第二位、と、昨年の九月の敬老会には元気なお姿が見られ、ますますお元気そうでしたが、残念でなりません。  
心より御冥福をお祈り申し上げます。

なお、野上文治氏より香典返しと、10万円の寄附をいただきました。村のために有効に活用させていただきます。  
大変ありがとうございました。



類産ナシがお化粧!!

実は修復中のためです

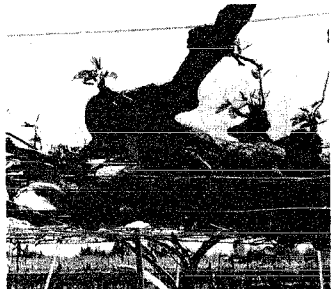
本村で唯一の国指定である天然記念物「類産ナシ」を修復いたしました。

この類産ナシは、樹令約百九十年を経過し、日本で最も古いナシと云われており、老木のため随所に腐朽が進み衰弱してきたことから治療を行ったものです。

治療は、4月23日、西浦原農業改良普及員、新潟県経済連下越事業所参与(元県果樹専門技術員)、村の関係職員所有者らにより行い、方法として、腐朽の甚しい箇所は健全部迄切り落としトップジンMペーストを塗布、又、穴があいている処にはモルタルを詰め、その後除水ポンドと白いペンキを塗ったものです。  
今後の生育状況を観察しながら必要に応じて秋に第二回目の措置も検討することとしております。



樹令約百九十年の類産ナシの姿



現在修復をうける類産ナシ

総合検診

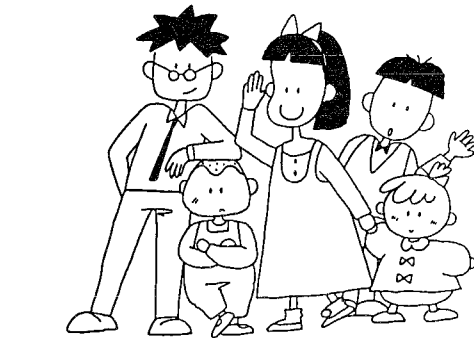
6月9日(木) 西公民館  
6月10日(金) 月瀧小学校

家庭みんなで健康確認

早期発見 ↓ 医療費の軽減につながる

健康診査は、早期発見、早期治療の第一歩です。  
今年度からは健診内容も一層充実、ガン検診も含めればミニ人間ドック型となりました。

一般健康診査(総合検診時)では、40才以上の方全員が、心電図、眼底検査を含んだ健康診査となりました。  
年一回の検診も老人保健法で定められています。  
一病息災……気づかないうちに発生している病気を早く発見するためにもぜひ、年一回受診しましょう。



税の意見・要望は  
国税モニター

税務署では、皆さんの身近にいる方々に国税モニターをお願いしています。  
国税モニターは税金について、いろいろなご意見、ご要望、悩みごとや苦情をお持ちの方からのお話を伝えていただくいわば税務署と納税者の方々のパイプ役を果たしています。

電話でも匿名でも結構です。どんなことでもお気軽に国税モニターにお話しいただき、ご活用ください。

- 昭和六十三年度の巻税務署の国税モニターは次の方々です。
- 高橋 甚一氏 燕市仲町 ☎0256(64)4877
- 多賀 良氏 巻町大字巻甲 ☎0256(72)7125
- 塚原 直夫氏 吉田町提町 ☎0256(92)2234

村民春季

ふな釣大会結果

4月17日、貝柄下げを会場に、村民春季ふな釣大会が開催されました。

大会には小学生らを含め、46人が釣り糸を垂れて熱戦を展開、天気が良すぎたのかどうか量目が0(ゼロ)の人が20数名も出ました。  
釣果不振の中にあつて小林幹博さんが量目一千六百kgで優勝いたしました。  
以下、成績は次のとおりです。(敬称略)

- 一位 小林幹博 一、六〇kg
- 二位 神林戦時 〇、七八kg
- 三位 五十嵐三治 〇、六六kg
- 特別賞 竹内恭平
- 大物賞 清水秀樹 二五cm

歯の用心一口メモ(その2)

「歯の病気は

ひとりでのに治るのか?」

皮ふの切り傷が治ったとか風邪が治ったとか、という様に歯の病気は自然治癒力が全く期待できません。むし歯はひどい痛みがおさまったから治ったと思っている方が多いですが、かえって進行した症状です。それに一旦穴のあいたところが埋まるという再生能力も全くありません。歯が割れたりヒビが入っても、絶対につながりません。

歯をしっかりと支えている歯ぐきも、その中にある歯槽骨も、普通の粘膜や骨とだいぶ違って、厳しい条件におかれていますので、これも回復するのは大変難しいのです。

むし歯も、歯槽膿漏も、かからない様に努力することが大切ですが、定期的に歯科医師の検診を受けて、もし歯の病気にかかっていたら、早めに治療してもらわないと、大切な歯を失うこととなります。歯は、形も再生しなく、本数

も再生しないのです。

※新潟県歯科保健協会資料

新潟県歯の衛生週間は

6月4日～6月10日までです

よい歯でつくろう健康にいがた